



X11クレードル取扱説明書

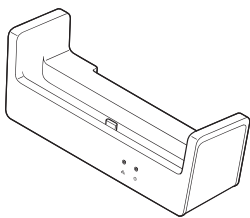
このたびは、X11クレードル(以下、「クレードル」または「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの『取扱説明書』を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、大切に保管して必要なときにお読みください。また、製品に警告・注意などの表示がある場合は、それに従ってください。

- ※ 本製品は、Speed Wi-Fi 5G X11(以下、「X11本体」と表記します)を充電およびネットワークへ接続するための専用品となります。それ以外の用途には使用しないでください。
- ※ 本製品に使用できる指定の機器については、X11本体の『取扱説明書』をご参照ください。なお、最新情報については、ご契約された通信事業者へお問い合わせください。

構成

- X11クレードル(NAR01PUA/NAR01PUU) 本体
- X11クレードル取扱説明書 (本書)
- ※ ACアダプタ、USBケーブル、Ethernetケーブルは、構成品には含まれていません。
- ※ 本製品は、防水・防塵・耐衝撃性能を有していません。



本製品をご利用いただくにあたって

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる随時的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書』(本書)の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 本書で表す「当社」とは、ご契約された通信事業者および製造元(NECプラットフォームズ株式会社)を指します。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

- 指定の充電用機器(別売)や本製品、USBケーブル(市販品)は、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- 雷が鳴り出したら、指定の充電用機器(別売)やUSBケーブル(市販品)には触れないでください。
感電などの原因となります。
- 本製品に接続した指定の充電用機器(別売)をコンセントにつないだ状態で接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)やUSBケーブル(市販品)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- コンセントに指定の充電用機器(別売)を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- 本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードやUSBケーブル(市販品)、接続端子、電源プラグ、本製品に触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。
- 可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にX11本体の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。
- ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。
- 使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
・指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜く。
・X11本体の電源を切る。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ペットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。
発熱により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
- 指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な充電用機器(市販品)で充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
充電用機器(別売):100V AC(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
海外で使用可能な充電用機器(市販品):100V~240V AC(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグと接続端子についたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、指定の充電用機器(別売)を持って抜いてください。
指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 本製品に指定の充電用機器(別売)やUSBケーブル(市販品)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 接続端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
接続端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 使用しない場合は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。
- お手入れの際は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

	危険 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される」内容です。
	注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} の発生が想定される」内容です。

- ※1. 重傷:失明・けが、やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ※2. 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3. 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。		水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。		指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

危険

- 高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。
また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
- 分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- オプション品は、当社が指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
指定のオプション品については、X11本体の『取扱説明書』をご確認ください。
- 必ず指定の機器をご使用ください。
指定の機器以外を使用した場合、発熱、発火、破裂、故障、漏液の原因となります。指定の機器については、X11本体の『取扱説明書』をご確認ください。

警告

- 落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。誤って内部に異物が入ったときは、ご契約された通信事業者までご連絡ください。
- 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)やUSBケーブル(市販品)のコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

- 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

注意

- 破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。
落下して、けがなどの原因となります。
- 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。
- 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。
- 本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。
データ通信など、継続しての使用や充電中は、本製品や内蔵電池・指定の充電用機器(別売)の温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客さまの体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。
- 本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

<材質一覧>

使用箇所	材質/表面処理
外装ケース	PC樹脂
Ethernetポート	PBT樹脂、銅合金/金メッキ
クレードルポート	ステンレス鋼/ニッケルメッキ、LCP樹脂、銅合金/金メッキ

取り扱い上のご注意

- 製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。
- 本製品に無理な力がかけられないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になつたりしないよう、ご注意ください。故障の原因となります。
 - 極端な高温・低温・多湿では使用しないでください。(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください。)
 - X11本体を本製品への着脱を連続して何度も繰り返すと故障の原因となります。間隔をあけてから行ってください。
 - ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
 - お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障の原因となります。
 - 消毒液や除菌シートなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
 - 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
 - 通信中や充電中など、ご使用状況によっては本製品やX11本体が温かくなる場合がありますが異常ではありません。
 - X11本体が高温になった場合、保護機構が働き、自動的に電源が切れることがあります。その際は、しばらくしてからX11本体の電源を入れ直して使用してください。
 - X11本体を本製品に取り付けの際、押しつけたり無理な力を加えないでください。X11本体の傷つきおよび接触不良の原因となります。
 - X11本体のディスプレイが点灯した状態や通信状態でも充電はできますが、充電時間がやや長くなります。
 - 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
 - 電子レンジなどの加熱調理器や高圧容器に入れしないでください。故障の原因となります。
 - お客さまによる分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電気通信事業法違反になります。
 - 接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。故障の原因となります。
 - 水などの液体をかけないでください。また風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手でのご使用は絶対にしないでください。電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。
 - 水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。
 - 充電中に濡れた場合には直ちに充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。
 - かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
 - 指定の充電用機器(別売)をお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
 - 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となります。
 - ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
 - 本製品を使用しX11本体を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

- 本製品底面に貼ってある(製造番号の印刷された)シール内に表示された「**技適マーク**」は、お客さまが使用されている本製品が電気通信事業法に適合したものであることを証明するものです。はがさないでください。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電気通信事業法に抵触します。本製品は電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「**技適マーク**」が本製品本体の銘板シールに表示されています。
- 本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをACアダプタ本体に巻きつけないでください。また、充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。ACアダプタやUSBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。
- 本製品を自動車内で使用しないでください。落下、運転の妨げにより事故の原因となります。本製品は室内の安定した場所での使用を前提とします。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

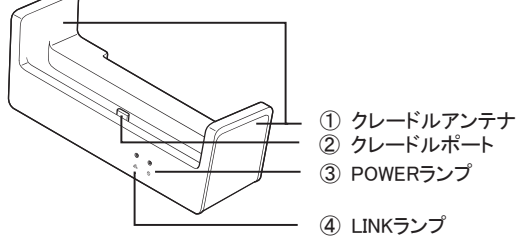
高調波電流規制について
高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品
※ 消費電力 75W 以下のため適合

X11クレードルでできること

- X11本体を充電することができます。
 - パソコンと有線LANで接続することができます。
 - パソコンやゲーム機、スマートフォンなどの無線LAN対応端末と無線LAN(Wi-Fi®)で接続することができます。
- X11本体の無線LAN(Wi-Fi®)接続には、次の3つのモードがあります。
- 【ルータモード】 : X11本体がWAN側回線に接続し、ルータ機能を利用できるモード
 - 【ブリッジモード】 : X11本体のルータ機能は停止し、ブリッジ機能を利用できるモード
 - 【Wi-Fiアクセスポイントモード】 : ブロードバンドルータと接続し、X11本体をWi-Fiアクセスポイントとして利用できるモード (クレードルにセットすると、X11本体のルータ機能は停止し、WAN側回線に接続できません)
- 動作モード設定はX11本体のディスプレイメニューとクイック設定Web画面で変更することができます。
- 【操作方法】: ホーム画面-「クイックメニュー」-「詳細設定」-「LAN側設定」-「動作モード」で、「ルータモード」/「ブリッジモード(Wi-Fi)」/「ブリッジモード(USB/クレードル)」を選択・決定。(初期設定: ルータモード)
- ・クイック設定Web画面-「詳細設定」-「その他の設定」-「クレードル接続時の動作モード設定」-「アクセスポイントモード」をONにし、「設定」をクリック。
 - (P.7【無線LAN(Wi-Fi®)で接続する場合】参照)
 - ・ON : Wi-Fiアクセスポイントモード
 - ・OFF : ルータモード (初期設定)
- クレードルアンテナ(無給電 非接触アンテナ)により、WAN側回線(5G/WiMAX 2+)の通信性能が向上します。
 - X11本体のディスプレイに、時刻、電波レベル、通信モードをルータモードで常時表示します。(表示位置は変わります。)
- 【操作方法】: X11本体のクイック設定Web画面-「詳細設定」-「その他の設定」-「クレードル接続時の動作モード設定」-「時刻常時表示」をONにし、「設定」をクリック。(初期設定: ON)

各部の名称と機能

●前面



- 1 クレードルアンテナ
- 2 クレードルポート
- 3 POWERランプ
- 4 LINKランプ

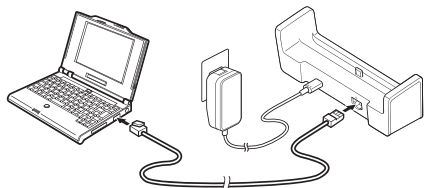
名称	説明
① クレードルアンテナ	無給電 非接触アンテナ(内蔵)により、WAN側回線(5G/WiMAX 2+)の通信性能が向上します。
② クレードルポート	X11本体を接続(セット)します。

【有線LANで接続する場合】

ここではX11本体を「ルータモード」に設定して、パソコンと有線LANで接続する方法を説明します。

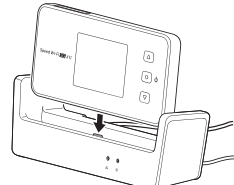
※ ACアダプタ(別売)を利用して給電していないと、有線LANでの通信はできません。

- ① 【X11本体を充電する】の手順を参照して、ACアダプタ(別売)とクレードルを接続し、ACアダプタ(別売)の電源プラグを電源コンセントに接続する
- ② クレードルのEthernetポートとパソコンのEthernetポートを、Ethernetケーブル(市販品)で接続する

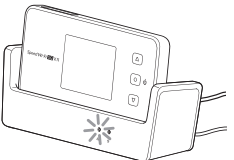


- ③ X11本体の電源を入れる

- ④ クレードルにX11本体をセットする
※ クレードルのクレードルポートとX11本体のUSBポートを合わせ、まっすぐ奥まで確実にセットしてください。



- ⑤ LINKランプが緑点灯/緑点滅していることを確認する



※ LINKランプが緑点灯/緑点滅しない場合は、X11本体をクレードルにセットし直してください。

【無線LAN(Wi-Fi®)で接続する場合】

ここではX11本体を「Wi-Fiアクセスポイントモード」に設定して、ブロードバンドルータと接続する方法を説明します。

※ 接続モードを「Wi-Fiアクセスポイントモード」に設定しても、クレードルにX11本体をセットしないと「ルータモード」での接続になります。また、クレードルにセットしたまま設定した場合は、X11本体は再起動します。

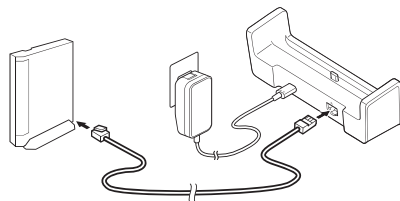
- ① クレードルにセットしない状態で、X11本体の電源を入れる
- ② X11本体のクイック設定Web画面(<http://192.168.179.1/>)を起動し、「詳細設定」-「その他の設定」-「クレードル接続時の動作モード設定」-「アクセスポイントモード」を「ON」にして、「設定」をクリックする(途中、再起動の確認画面で、「OK」をクリックする)



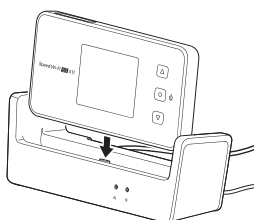
※ クイック設定Webの起動方法は、X11本体の『取扱説明書 詳細版』「8-1 クイック設定Webについて」を参照してください。

- ③ 【X11本体を充電する】の手順を参照して、ACアダプタ(別売)とクレードルを接続し、ACアダプタ(別売)の電源プラグを電源コンセントに接続する

- ④ ブロードバンドルータとクレードルのEthernetポートを、Ethernetケーブル(市販品)で接続する



- ⑤ クレードルにX11本体をセットする
※ X11本体のディスプレイに「アクセスポイントモード」に切替えます。」表示後、再起動します。ホーム画面が表示されるまでは、操作やクレードルからの取り外し/取り付けを行わないでください。

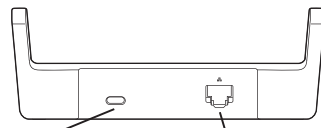


- ⑥ パソコンなどを無線LAN(Wi-Fi®)接続する
※ 無線LAN(Wi-Fi®)接続については、X11本体の『取扱説明書 詳細版』「3-1 無線LAN(Wi-Fi®)で接続する」を参照してください。

【ランプ表示】

ランプの種類	色	状態	本製品の状態
③ POWERランプ (電源)	緑	点灯	ACアダプタ(別売)が接続され、給電しているとき
		消灯	ACアダプタ(別売)が接続されていないとき
④ LINKランプ (有線LAN通信 状態表示)	緑	点灯	Ethernetポートのリンクが確立されているとき
		点滅	Ethernetポートがデータ送受信しているとき
		消灯	Ethernetポートのリンクが確立していないとき

●背面



- ① ACアダプタ接続ポート
- ② Ethernetポート

名称	説明
① ACアダプタ接続ポート	指定の充電用機器(別売)と接続します。
② Ethernetポート	Ethernetケーブル(市販品)で、パソコンなどと接続します。

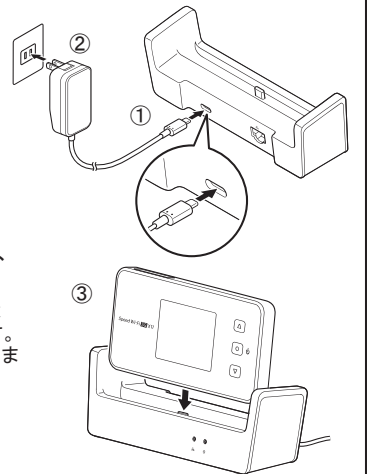
接続について

- 本製品を使用する際は、ACアダプタ(別売)を必ず接続してください。
- 充電用機器(別売)は、必ず指定のものをお使いください。X11本体の電源ON時に本製品で充電する場合は、消費電力が大きいため、TypeC共通ACアダプタ01(0601PQA)(別売)、TypeC共通ACアダプタ01U(0601PQV)(別売)、またはTypeC共通ACアダプタ02(0602PQA)(別売)のご使用を推奨します。
- 本製品のACアダプタ接続ポートでは、USB通信はできません。電源供給用の接続ポートです。
- Ethernetケーブル(市販品)を本製品に接続する際は、Ethernetポートにカチッと音がするまで差し込み、ケーブルを軽く引いて、ロックがかかっていることを確認してください。

【X11本体を充電する】

ここではTypeC共通ACアダプタ02(0602PQA)(別売)(以下、「ACアダプタ」と表記します)を使って充電する方法について説明します。充電は、X11本体の電源OFFまたは休止状態時に行うことをおすすめします。

- ① クレードルのACアダプタ接続ポートに、ACアダプタ(別売)のUSBコネクタ(Type C)を接続する
※ USBコネクタは、クレードルにまっすぐに接続してください。
- ② ACアダプタ(別売)の電源プラグを電源コンセントに接続する
POWERランプが点灯します
- ③ クレードルにX11本体をセットする
※ クレードルのクレードルポートとX11本体のUSBポートを合わせ、まっすぐ奥まで確実にセットしてください。



※ 充電の状態(電池残量)を確認する場合は、X11本体が電源OFFまたは休止状態で電源ボタンを押してください。ディスプレイに%で表示します。(電池残量の表示は目安です。X11本体の使用環境・状態により異なります。)

充電時間については、X11本体の『取扱説明書』を参照してください。

- ※ X11本体をクレードルから取り外すときは、クレードルを手で押さえながら、X11本体をクレードルポートからまっすぐに取り外してください。
- ※ X11本体をクレードルにセットした後、または取り外した後は、切替え確認をします。X11本体のタッチパネル操作をするときは、約10秒待つてから操作してください。
- ※ 本製品にて長時間充電を続けると、電池保護のため自動的に電池残量を徐々に減少させロングライフ充電状態(最大充電容量が約70%)になります。

故障とお考えになる前に

- **インターネットに接続できない**
 - X11本体の電源が入っているか確認してください。
- **LINKランプが点灯/点滅しない**
 - Ethernetケーブル(市販品)が正しく接続されているか確認してください。
 - ACアダプタ(別売)が接続されているか確認してください。
 - 本製品にX11本体をセットし直してください。
- **X11本体を本製品にセットしたときにうまく動作しない**
 - 本製品を使用する際は、ACアダプタ(別売)を必ず接続してください。
 - 本製品にX11本体をセットしたとき再起動する場合は、Wi-Fiアクセスポイントモードに設定されています。
 - X11本体を本製品から取り外して、ホーム画面に戻ること確認してから、本製品にセットし直してください。
 - クイック設定Webが開かない場合は、Wi-Fiアクセスポイントモードに設定されています。X11本体を本製品から取り外してからクイック設定Webを開いてください。(X11本体を本製品から取り外した状態では、「ルータモード」で動作します。)
 - X11本体を本製品にセットし、Wi-Fiアクセスポイントモードで使用している場合は、ファームウェアの更新ができません。X11本体を本製品から取り外してクイック設定Web画面の「アクセスポイントモード」を「OFF」設定(ルータモード)にしてから、ファームウェアの更新を行ってください。

アフターサービス/お問い合わせ先について

ご契約された通信事業者へお問い合わせください。(X11本体の『取扱説明書』参照)

主な仕様

項目	諸元および機能		備考
Ethernetポート	物理インタフェース	8ピンモジュラージャック(RJ-45) × 1ポート	
	インタフェース	1000BASE-T / 100BASE-TX	
	伝送速度	1000Mbps / 100Mbps	
	全二重 / 半二重	全二重 / 半二重	
ACアダプタ接続ポート	物理インタフェース	USBコネクタ(Type C)(レセプタクル) × 1ポート	USB通信はできません。
クレードルポート(X11本体とのインタフェース)		USBコネクタ(Type C)(プラグ) × 1ポート	
状態表示ランプ	POWER	電源通電時点灯	
	LINK	有線LANの通信状態表示	
クレードルアンテナ		無給電 非接触アンテナ(2ストリーム)	
電源		5V DC	
外形寸法		約 156(W) × 56(H) × 52(D)mm	
質量		約 99g	

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本文中で使用しているイラストはイメージです。実物とは形状などが異なる場合や、一部省略などがありますので、ご了承ください。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力。



携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず、マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

濡れた状態での充電は、異常な発熱・焼損などの原因となり大変危険です。